

科目名		小児科学実習	
科目責任者	楠原浩一	(小児科学 教授)	
担当者	保科隆之	(小児科学 准教授)	
開講時期:	2～4年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 90 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>小児科学に関連した臨床研究や実験室的アプローチを実践し、小児疾患の病態解明に役立てる。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 病原微生物の検出を種々の方法を用いて行うことができる。 2) 各種感染症の血清診断を実施することができる。 3) 網羅的細菌叢解析を行うことができる。 4) 電気生理学的手法を用いて各種神経疾患の病態を解析することができる。 5) 免疫組織化学を用いて脳内ペプチド発現の出生後変化を解析することができる。 6) 免疫組織化学を用いて脳内ペプチド発現への栄養状態の影響を解析することができる。 			
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度30%、課題レポート30%等で総合評価する。		
● 参考文献	実習の中で必要に応じ紹介する。		